

令和7年度 みらいトーク2025



いちき串木野市 市制 20 周年

本日の流れ

第1部 市政報告

- ① 人口減少・少子化の現状と課題
- ② 子どもへの投資・まちの魅力づくり
- ③ 未来につながる投資の推進

第2部 市政重点事項

- ① 洋上風力発電構想
- ② 中学校再編と小学校の現状

第3部 意見交換

第1部 市政報告

① 人口減少・少子化の現状と課題

② 子どもへの投資・まちの魅力づくり

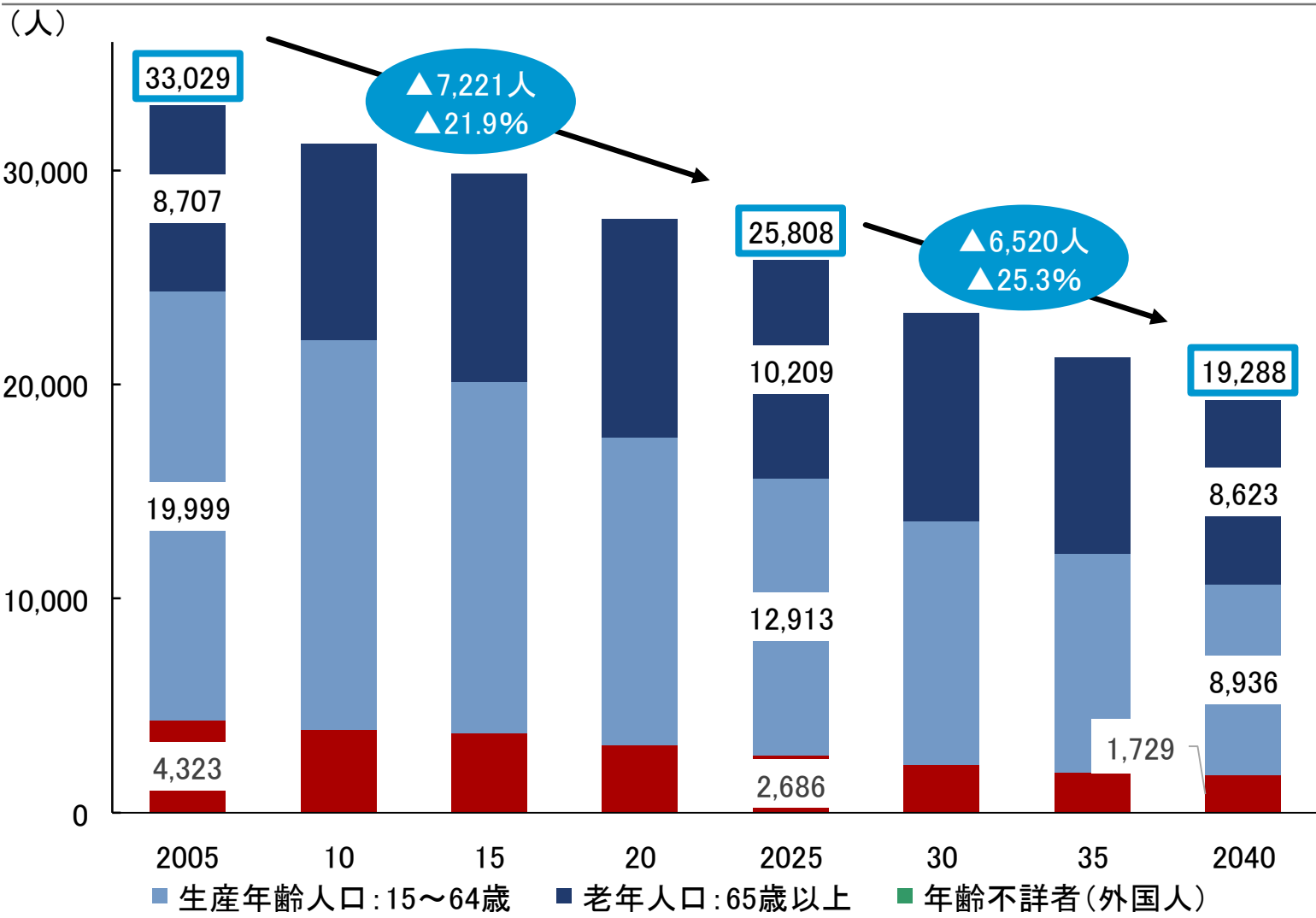
③ 未来につながる投資の推進

本市の最大の課題

人口減少・少子化

本市の人口は、加速度的に減少。
2040年には2万人を割り込むと見込まれています。

本市の人口の推移



これまでの変化

- 0~14歳:
▲1,637人(▲37.9%)
- 15~64歳:
▲7,086人(▲35.4%)
- 65歳以上:
+1,502人(+17.3%)

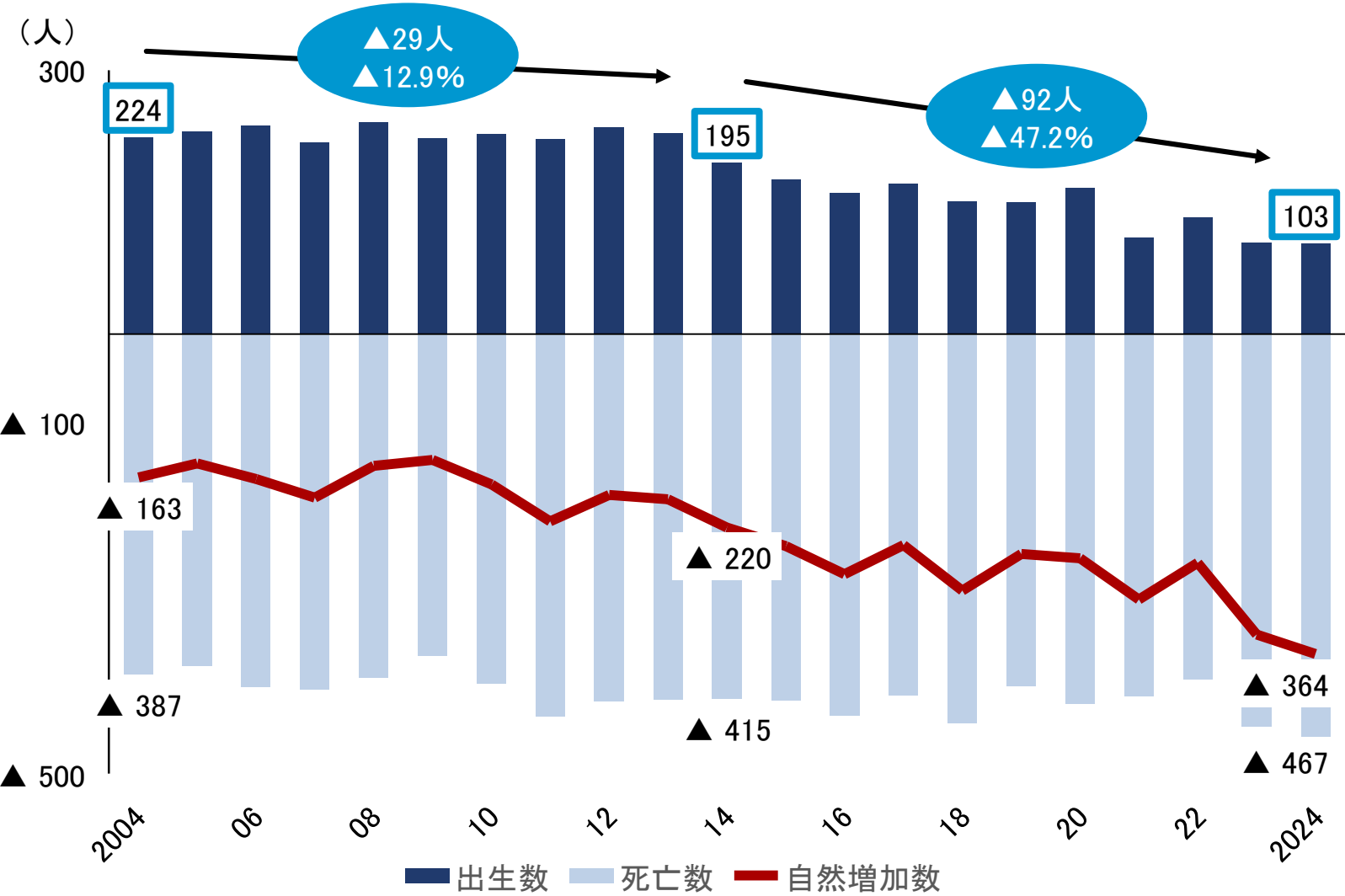
今後の変化(予測)

- 0~14歳:
▲957人(▲35.6%)
- 15~64歳:
▲3,977人(▲30.8%)
- 65歳以上:
▲1,586人(▲15.5%)

資料:住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数調査(総務省)、日本の地域別将来推計人口(国立社会保障・人口問題研究所)に基づき作成

ここ10年間は、出生数が半減。
出生数の減少は、本市の人口減少の大きな要因となっています。

自然動態(出生と死亡による変化)の推移



人口減少の加速

ここ10年間で出生数が半減し、人口減少が加速化

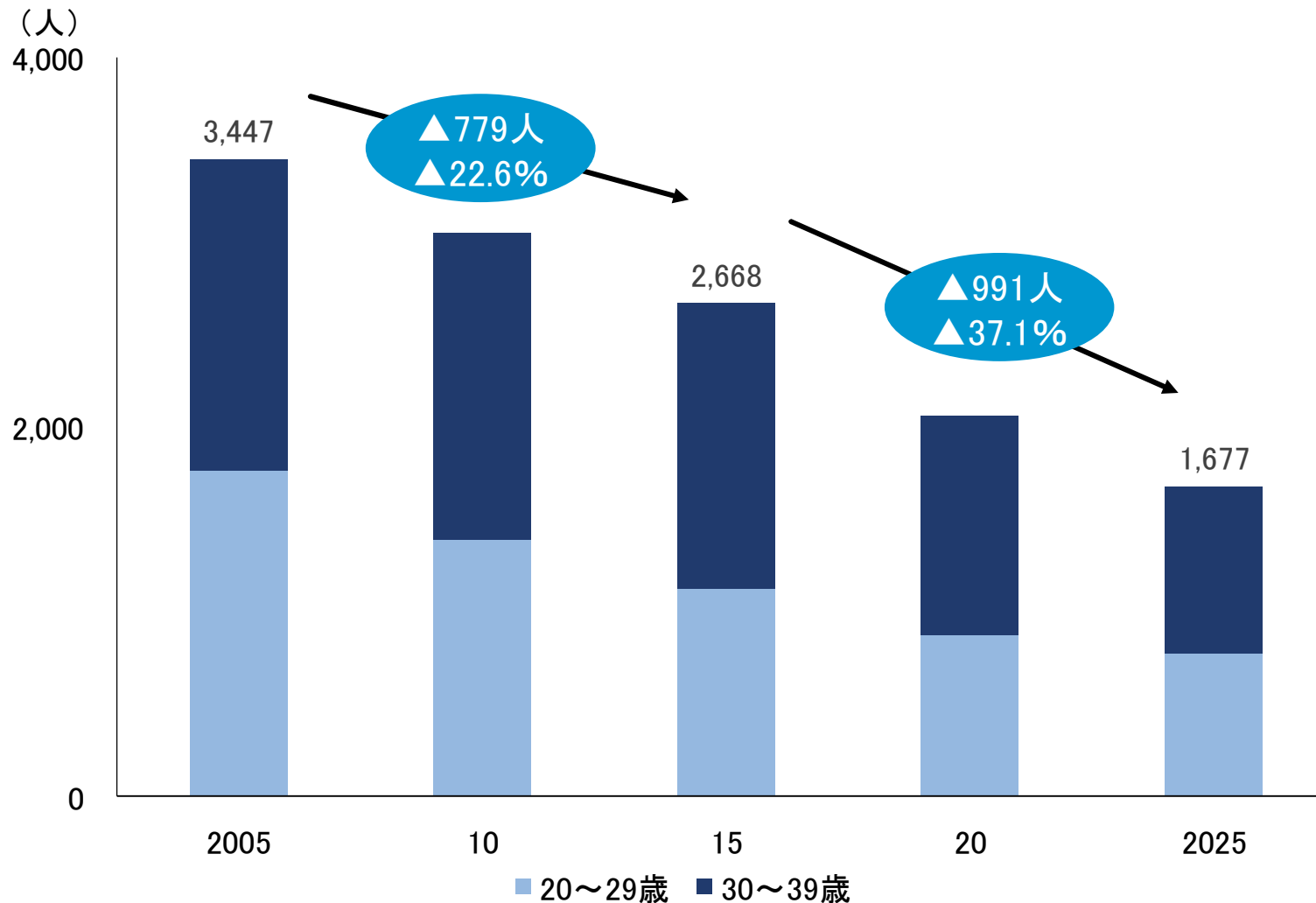
資料:住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数調査(総務省)に基づき作成

この10年間で20・30代の女性人口が急減。
女性人口の急減が、出生数の減少につながっています。

女性人口の急減

2015年以降の20・30代
女性人口の変化：
▲991人(▲37.1%)

20・30代女性人口(日本人のみ)の推移



人口減少がもたらす懸念

経済の衰退

各産業の働き手不足により経済の衰退が懸念

地域活動の停滞

地域コミュニティの担い手不足による地域活動の停滞が懸念

日常生活に支障

生活インフラや交通インフラの維持が困難になる懸念



粘り強い少子化対策とまちの魅力づくり

令和5年度から人口減少・少子化対策に重点化

令和5年度

人口減少・
少子化緊急対策元年

子どもや若者を中心とした
施策に重点化

令和6年度

人口減少・少子化対策

子育て世代の
経済的負担の軽減と
若者や子育て世代を中心
とした施策に重点化

令和7年度

まちの魅力向上による
人口減少・少子化の克服

子育て世代の
経済的負担の軽減と
まちの魅力づくりに重点化

第1部 市政報告

- ① 人口減少・少子化の現状と課題
- ② **子どもへの投資・まちの魅力づくり**
- ③ 未来につながる投資の推進



3つの無償化による経済的負担の軽減

子育て世帯の経済的負担を軽減し、安心して子どもを育てられる環境を整備します。

Free!



学校給食費無償

市立小中学校の
学校給食費が無償！

対象 市内の公立小中学校へ
通う児童

令和7年度～
私立小中学校・特別支援学校へ
通う児童生徒に学校給食費相当
額を支援！

Free!



保育料無償

0歳～5歳までの保育料
が完全無償！

対象 市内在住の
0歳～5歳までの子ども

Free!



子ども医療費無償

18歳まで医療費が無償！

対象 市内在住の
0歳～18歳までの子ども

令和7年度から窓口負担 ^{ゼロ}0



子育てと仕事の両立支援

子育てと仕事の両立を支える環境づくりを通じ、誰もが働きやすく、活躍できる地域社会を目指します。



男女共同参画の推進

令和7年4月
男女共同参画推進条例制定

対象 すべての市民

性別役割分担意識・無意識
の思い込みの解消



イクボス企業 応援助成金

男性の育休取得促進を
後押し！

対象 市内に事業所を有する
企業

実績 **10**件
(R5～)



女性活躍推進事業

女性の多様な働き方を
支援！

対象 市内在住の女性

- デジタル技術の習得支援
- 就業マッチング支援



薩摩スチューデント奨学プログラム

いちき串木野市で育った子どもたちが安心して学べるように、奨学ローンの貸与や、将来地元に戻って居住・就労すれば返済をサポートする奨学プログラムを創設。

【1】 薩摩スチューデント奨学ローン 低金利で利用できる奨学ローン

年**1.90%**

※令和7年6月時点

特典1 【奨学ローンの利息を全額補助】

「薩摩スチューデント交流事業」への参加で、返済が完了した分の利息を全額補助。

(参考) 他行教育ローン金利

年**2.50%~4.30%**

【2】 奨学金返還支援制度

最大**348万円**

※高校3年間、大学4年間貸与した場合

特典2 【卒業後の居住・就職で元金を補助】

卒業後に市内に住み、県内で就職すると、奨学ローンの元金の一部または全額を補助。



＼市内居住者も対象！／

定住促進補助金（転入促進と転出抑制）

最大300万円。

対象

居住するための新築住宅または
中古住宅を購入された方

基本額10万円＋加算額（下記の表）

実績

60

件

うち転入：30件

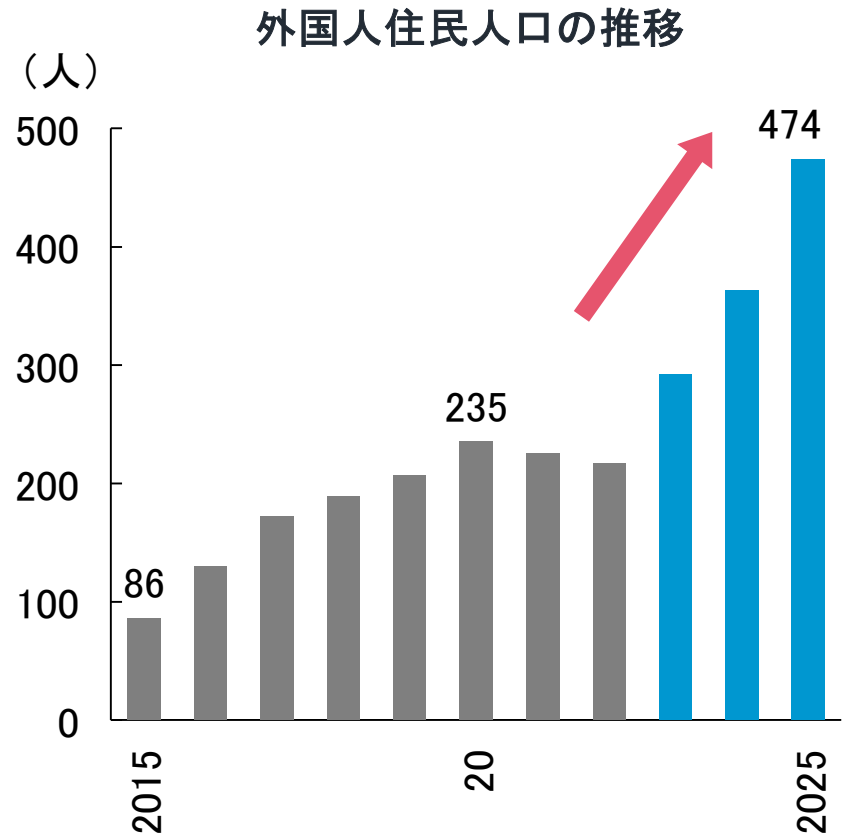
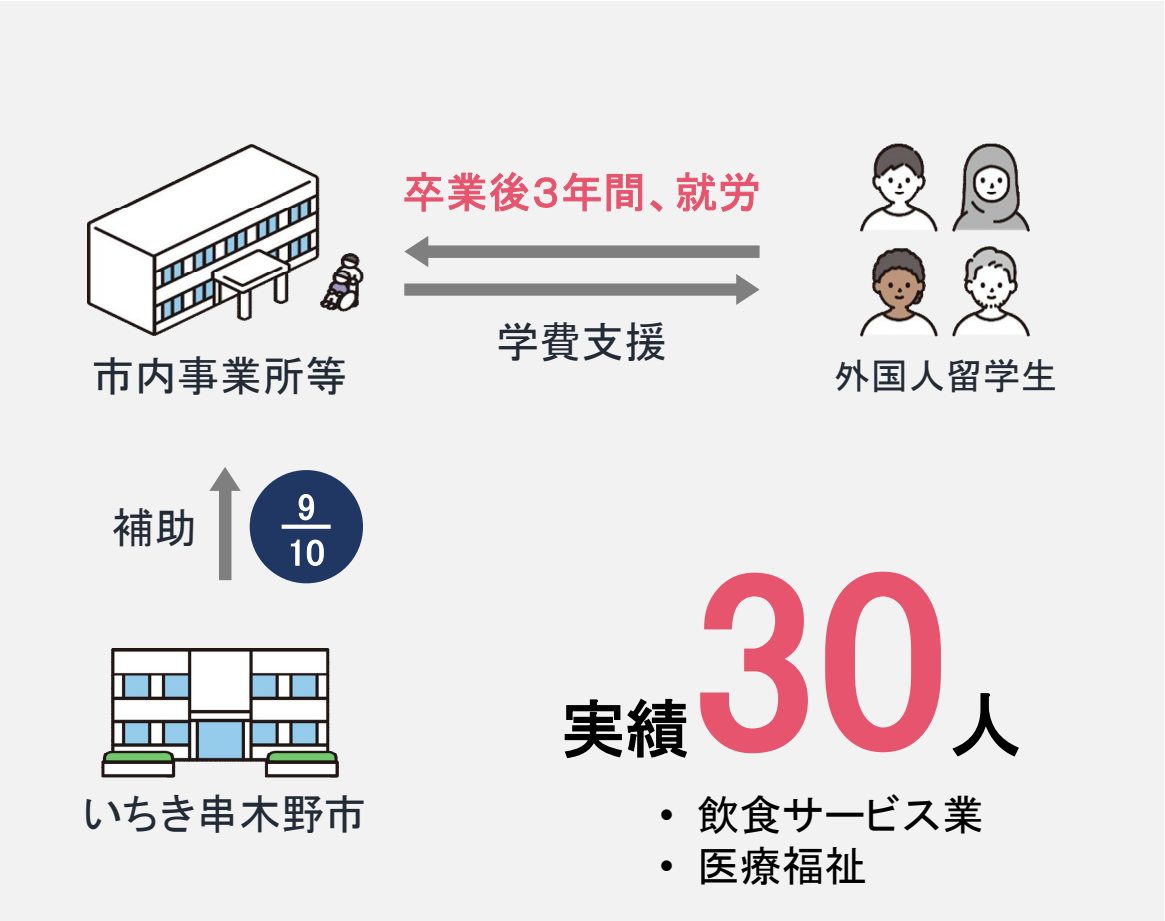
中学生以下40人

	民有地	市有地	分譲団地
若年世帯	20万円（45歳未満）	20万円（45歳未満）	20万円（45歳未満）
中学生以下	20万円/人 最大80万円（上限4人）	20万円/人 最大80万円（上限4人）	20万円/人 最大80万円（上限4人）
地元業者	20万円	20万円	20万円
市有地等購入	—	最大50万円	最大150万円
転入者	20万円	20万円	20万円
基本額と 加算額の合計	最大150万円	最大200万円	最大300万円



外国人留学生支援事業

外国人留学生の学費等を負担している市内企業等に対し、その経費を補助することにより、留学生の生活の安定や学業支援を行うとともに企業等の人材確保を図ります。

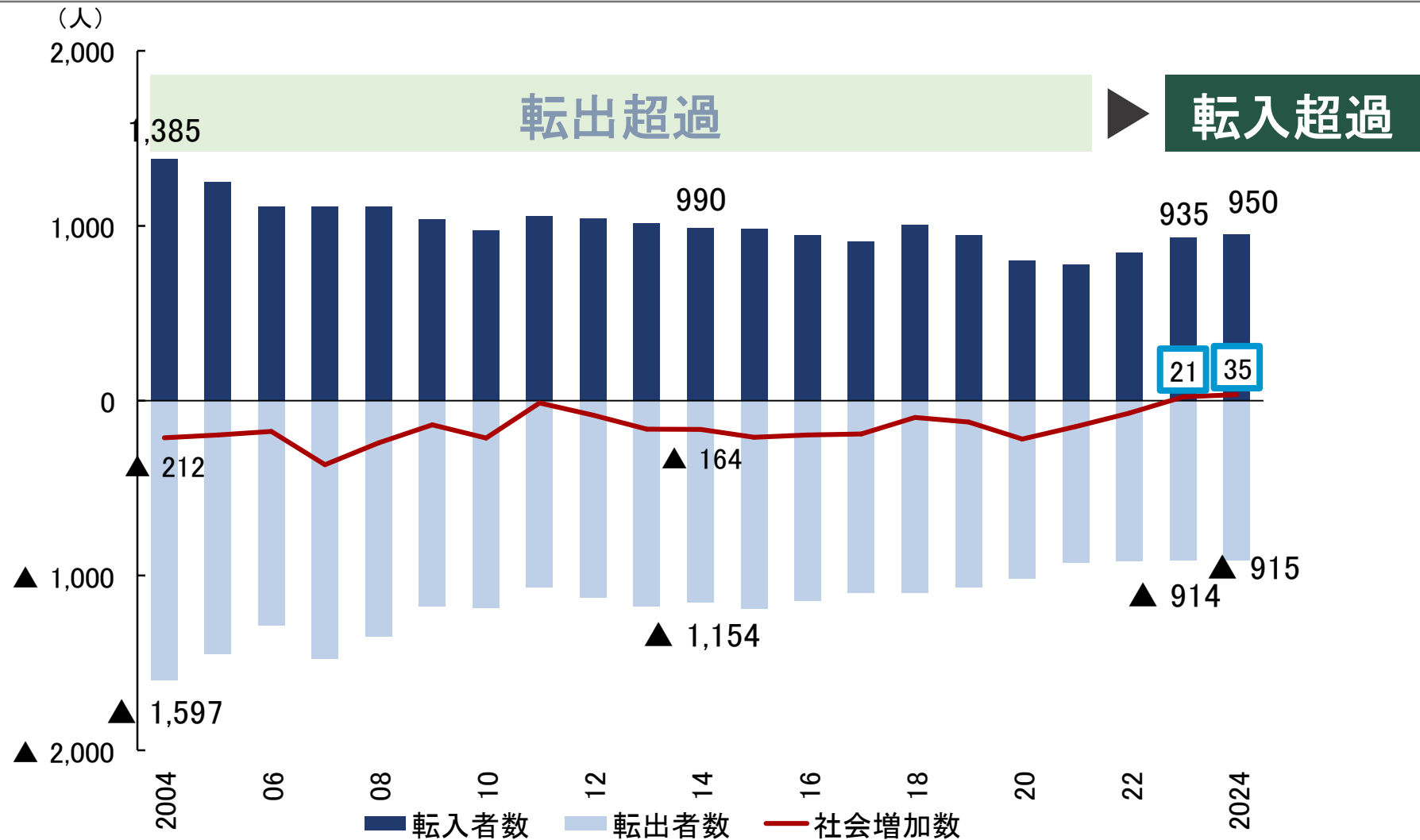


これまでの取組みによる変化

社会動態における転入超過

合併後、転出超過が継続していたが、ここ2年間転入超過に転換。

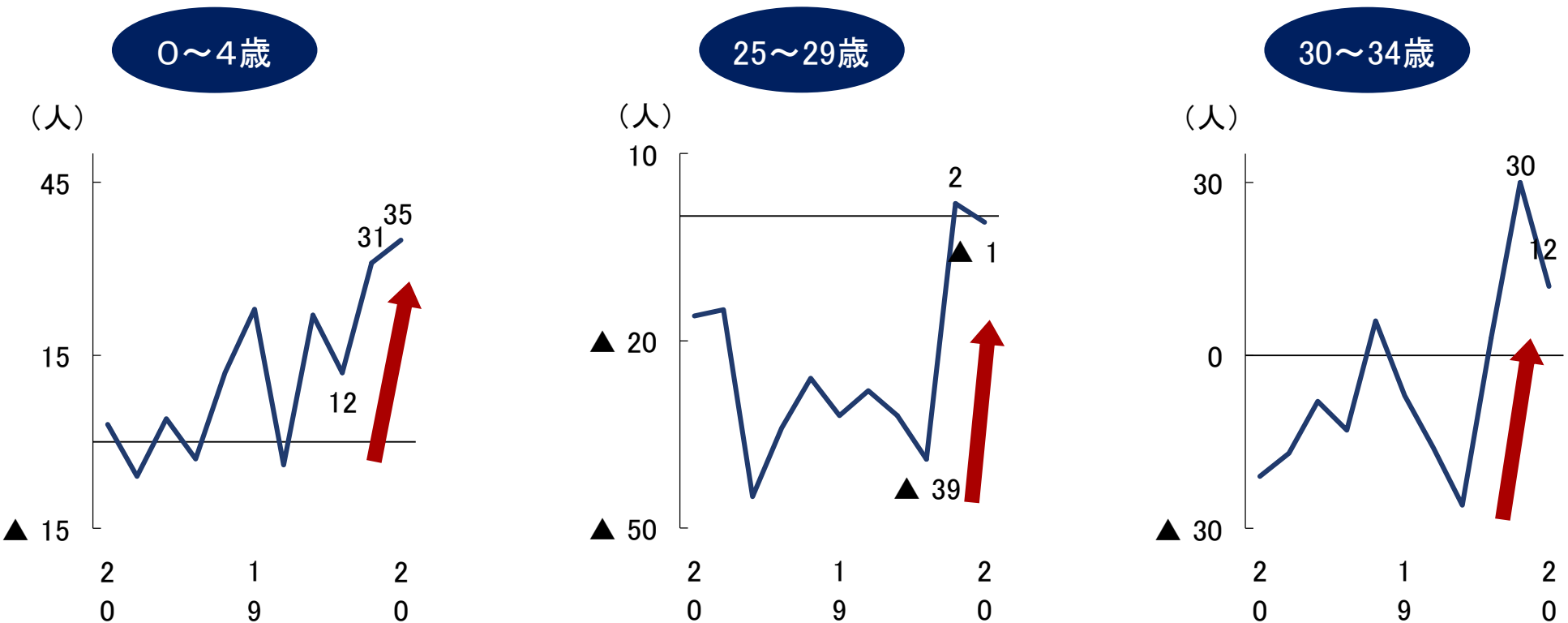
社会動態(転入と転出による変化)の推移



子どもの数・若年世代の増加

0～4歳の子どもと25～34歳の若年層の人口が、ここ2年間で増加傾向に転換。

年齢別社会動態（転入と転出による変化）の推移



3つの年齢層のいずれも、転入者数が大幅に増加

乳幼児の転入増加

乳幼児の転入増加により、どの学年も出生時よりも増加。

77人増

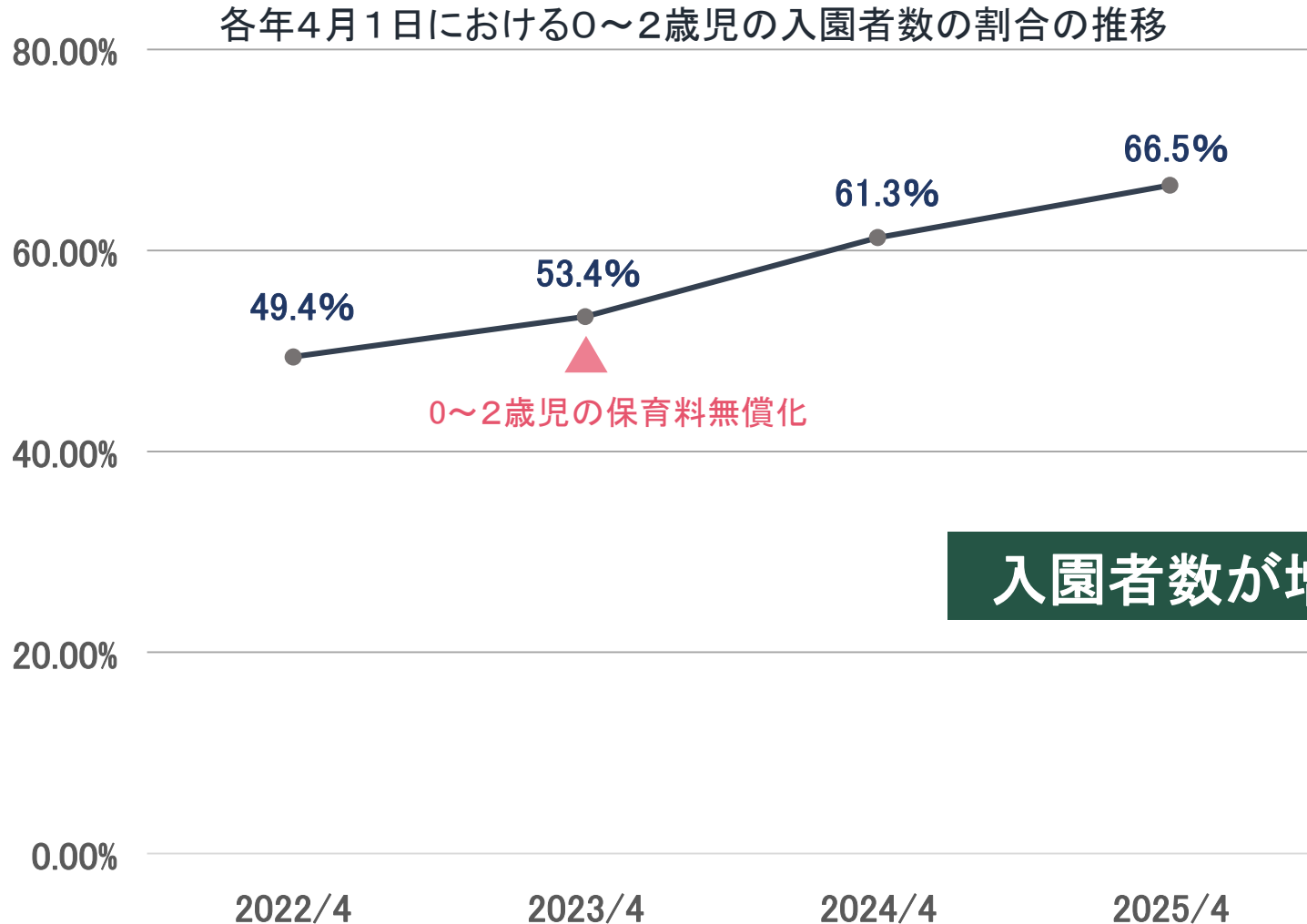
出生時人口と2024年度末人口の比較

2025年3月末の年齢	出生時	2025年3月末	出生時からの増減	
1歳児 (2023年度生)	93人	97人	+4人	保育料の無償化により、1～3歳児の転入が増加
2歳児 (2022年度生)	138人	157人	+19人	
3歳児 (2021年度生)	117人	143人	+26人	
4歳児 (2020年度生)	144人	160人	+16人	ここ2年間で、1～3歳児の兄弟・姉妹(4～6歳)の転入も増加
5歳児 (2019年度生)	159人	159人	+0人	
6歳児 (2018年度生)	147人	159人	+12人	
計	798人	875人	+77人	

保育園の入園率の増加

0～2歳の保育料無償化以降、入園者数の割合が増加。

保育園の就園率の推移



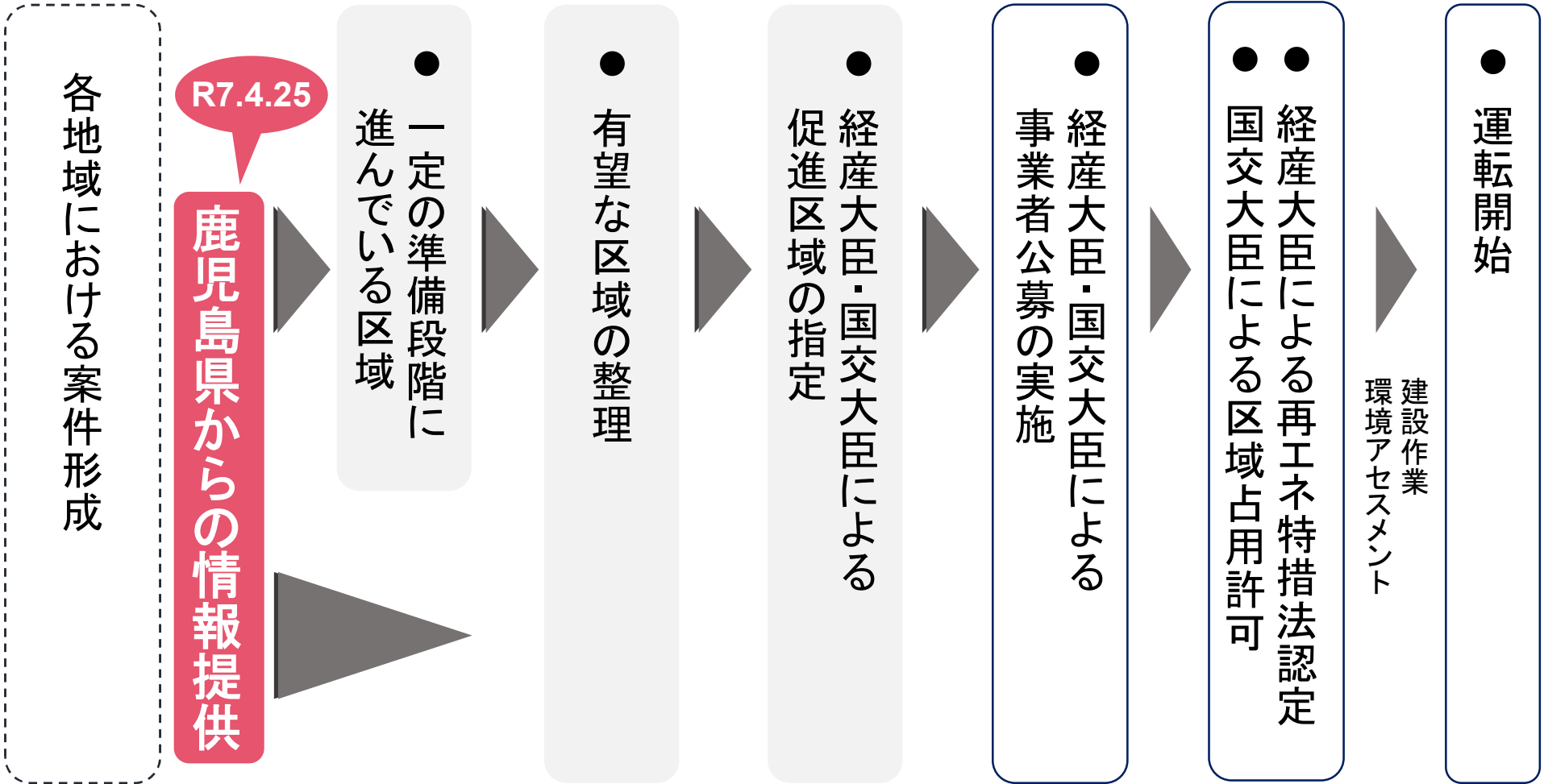
未来につながる投資の推進

- ① 洋上風力発電構想の実現
- ② 長崎鼻公園リニューアル
- ③ プリマハム跡地構想と駅東口の調査
- ④ 安茶工業団地
- ⑤ 旧冠岳小学校跡地の活用
- ⑥ 沖ノ浜一帯の構想

① 洋上風力発電事業の実現と産業拠点化

令和7年4月、事業実現に向けた第1歩

再エネ海域利用法に基づく手続きの流れと運転開始までのスケジュール



洋上風力発電による地域活性化



期待する効果

- ① 洋上風力と共存共栄した持続可能な漁業
⇒ 海洋牧場、スマート漁業、養殖など
- ② 新たな産業振興と雇用創出
⇒ 発電設備の保守管理、関連産業の誘致など
- ③ 再生可能エネルギーの地産地消
⇒ 安定的な電力供給、特産品のブランド化など
- ④ 港湾を活用した産業拠点形成
⇒ 第2工業団地、人材育成など
- ⑤ 洋上風力を活かした地域PR
⇒ エコツアー、ビジターセンターなど

港湾活用のビジョン～串木野新港の将来像～



② 長崎鼻公園リニューアル

子どもから高齢者まで多世代が訪れ、憩い、つながる公園を目指して、地域の魅力と共に賑わいを育む施設としてリニューアルします。

令和8年夏頃 オープン予定



長崎鼻公園リニューアル

令和6年度 事業者決定

大和リースグループ
※設計・工事・運営
一括発注
✓基本設計

令和7年度 事業着工

✓実施設計
✓解体・建設

総事業費 7億2,270万円

国の補助事業を活用

※県の魅力ある観光地づくり事業により、遊歩道や展望台も整備される予定。

② 長崎鼻公園リニューアル

全体配置図



ちびっこゾーン

誰でも遊べるインクルーシブ
遊具を設置します。



にぎわい施設

屋内遊技場やカフェを併設。
海を眺めながらくつろげます。



屋内遊技場

全天候型で、いつでも安全に
遊べます。



わんぱくゾーン

自然林や丘陵を活かした
大型遊具を設置します。

③ 串木野駅周辺再開発

プリマハム跡地の活用、駅東西の接続など串木野駅周辺エリアの将来的な活用に向けてエリア全体の構想策定や駅東口可能性調査に着手しています。



④ 安茶工業団地

地域産業の成長を支え、次世代の雇用と投資を呼び込むため、新たな企業立地の場として「安茶工業団地」の整備を進めています。



安茶工業団地

所在地	いちき串木野市 川上
総面積	約29,000m ²

スケジュール

令和7年 4月	造成
令和8年 7月	測量
令和8年10月	登記
令和8年12月	公告

令和9年1月
分譲(予定)

⑤ 旧冠岳小学校跡地の活用

老朽化した校舎を解体した後、新たな建物を建設し、地域に新たな賑わいを創出します。

■ 事業内容

スポーツ・娯楽施設	ボルダリング・シミュレーションゴルフ(R8～) カフェ・ネイルサロン(R8～)
HADO(屋内運動場)	AR技術を活用したバーチャルスポーツ(R8～)
療育支援事業	スポーツを主とした療育支援事業(R10～) 就労支援A型事業(R12～)



ボルダリング(イメージ)



HADO(イメージ)

⑤ 旧冠岳小学校跡地の活用

■市の支援策

- 建物の無償譲渡
屋内運動場は地域と共同利用
- 土地の無償貸付(10年間)
- 固定資産税免除(5年間)
- 補助金による支援

学校跡地
利活用補助金

1.5億円

※ 旧冠岳小学校の場合
(解体費含む)

■地域の資源を未来へつなぐ。

- 令和7年度末で閉校する3中学校についても、跡地の利活用の方法を検討しています。
- 民間事業者との対話を通じて、地域に活力を生み出す活用を目指します。

⑥ 沖ノ浜一帯の構想

吹上浜フィールドホテルを核とした、美しい景観や夕日、自然を活かした魅力づくりを進めています。



実行の流れ

短期
1～3年

試験導入

イベント・ソフト事業の
試験的な実施

中期
3～5年

継続的な運営

需要に応じた事業調整

長期
5年～

本格整備

持続可能な観光
地域活性化へ展開

沖ノ浜利活用構想より
(令和7年3月策定)

これからのまちづくり

これまでの取組みにより土台ができつつあります。

ラストチャンスといわれる2030年まで、「あと一歩、粘り強く、魅力的な地域づくり」に取り組めます。

01

粘り強い少子化対策

- 3つの無償化
- 子育て環境の整備
- 教育の充実 など

02

未来を創るまちの魅力づくり

- 洋上風力発電事業
- 串木野駅周辺再開発
- 沖ノ浜一帯の開発 など

「誇り」と「愛着」、「存在感」のあるまちへ。

ご清聴ありがとうございました。